



五中だより

令和 7 年 10 月 1 日
小平市立小平第五中学校
校長 伊藤 克行
小平市小川町 1 - 7 9 8

SNS アカウント乗っ取り被害にあいました

校長 伊藤 克行

秋風が心地よく、勉強にも運動にも集中しやすい季節となりました。

さて、今回は皆さんに、私の大変、悔しい失敗談を正直にお話ししたいと思います。実は先日、私が長年使っていた SNS のアカウントが、何者かに乗っ取られました。

ある日突然、いつも使っているアプリにログインできなくなりました。「パスワードが違います」と表示され、何度試しても入れません。おかしいと思い、パスワードを再設定しようとしたのですが、今度は「そのメールアドレスは登録されていません」という非情なメッセージが。あっという間の出来事でした。

犯人は、私の知らないうちにアカウントに侵入し、瞬く間にパスワード、登録メールアドレス、そして紐づけていた電話番号まで、すべて自分のもの書き換えてしまったのです。私は自分のアカウントから完全に締め出され、為す術がありませんでした。

もちろん、何度も運営会社に「乗っ取られたのは私です。本人です」と訴え、アカウントの回復を試みましたが、しかし、何度やっても返ってくるのは「本人確認ができません」という自動音声のような返答ばかり。

ここで、私は恐ろしい現実と直面します。アカウントを守るための強力なセキュリティシステムが、皮肉なことに、今度は「乗っ取り犯を守るための鉄壁の要塞」になってしまったのです。犯人が書き換えた電話番号やメールアドレスに「本人確認コード」が送られるため、本来の持ち主である私がアクセスしようとする、システムは私を「不正アクセスを試みる偽物」と判断します。自分の家の鍵を奪われたうえに、その鍵で内側から頑丈なロックをかけられ、警察に「不審者」と疑われているような、そんな理不尽な状況です。残念ながら、今も私のアカウントは、見知らぬ誰かの手に渡ったままです。

ネット社会は、便利な世界であると同時に、一瞬にして自分の「顔」や「声」、つまりアイデンティティを奪われかねない危険な場所でもあります。皆さんが何気なく使っているアカウントは、現実世界でいうところの「自分の家」や「自分の顔」そのものです。その鍵であるパスワードを、もし他のサービスと同じものにしていたり、簡単なものにしていたりしたら…それは、家の鍵を誰でも見える場所にぶら下げて歩いているのと同じくらい危険なことなのです。

この私の悔しい経験を、他人事だと思わないでください。これを機に、もう一度自分のネットとの付き合い方を見直してほしいのです。

便利な道具は、使い方を間違えれば自分を傷つける武器にもなります。そして、見えない世界の「自分」を、もっともっと大切にすることを、皆さんに考えてほしいと思います。

お知らせ・ご紹介

○3 学年・8 組修学旅行

9月12日から14日に3学年と8組が修学旅行に行ってきました。行先は京都と奈良。2日目と3日目のスケジュールは班ごとに計画して班行動を行いました。写真でようすをお伝えします。



行き帰りは新幹線



大仏殿へ向かう班



大仏殿の柱くぐり



能楽体験

○生徒会役員選挙

9月9日に生徒会役員選挙が行われました。今回は信任投票でしたが、各候補者とも熱心に呼びかけを行っていました。結果は全員が当選。無事に新しい生徒会が発足しました。

これまでの活動を受け継ぎ、引き続き頑張ってほしいと思います。



○小平市中学校 PTA 卓球親睦大会

9月15日（月）に小平市立中学校のPTA選抜メンバーが集い、卓球大会が開催されました。小平第五中学校はこだごサポーターの方々と西野教諭が参加しました。

結果は優勝でした。後日職員室でも表彰を行いました。優勝杯は1階昇降口前に飾っていますので、学校公開の際にご覧ください。



○CS だより 発行

今年度から始まったコミュニティスクール。学校経営協議会のメンバーがどのような活動をしているかお伝えするために、「小平五中 CS だより」を発行しました。各号読みやすい紙面を作成してまいりますので、是非お読みください。

お知らせ・ご紹介した学校行事や取組については、その様子を学校 HP にてお伝えします。その他にも日々の学校生活の様子や資料を掲載していますので、是非ご覧ください。

【 <https://www.kodaira.ed.jp/35kodaira/> 】

